

授業概要

科目名		地域作業療法学実習Ⅰ						授業の種類	実習	必修・選択		必修
授業回数	15	回	時間数	30	時間	1	単位	配当学年時期		1年	後期	
【授業の目的・ねらい】 地域の臨床現場での体験実習を通して、一般的に必要なとされるコミュニケーション能力を身につける。												
【実務者経験】 順心リハビリテーション病院、介護老人保健施設白寿苑にて、身体障害領域の幅広いリハビリテーションに従事経験。												
【授業全体の内容の概要】 オリエンテーション、リcolsひめじでのコミュニケーション実習 教員がフィードバックを行い修正を行う												
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 高齢者及び多職種とのコミュニケーションが適切に行える。												
回数	講義内容										準備物(教材)	
1	オリエンテーション（授業について、実習にあたっての諸注意等）											
2	リスクマネジメント（KYT）											
3	コミュニケーション実習											
4	コミュニケーション実習											
5	コミュニケーション実習											
6	コミュニケーション実習											
7	コミュニケーション実習											
8	コミュニケーション実習											
9	コミュニケーション実習											
10	コミュニケーション実習											
11	コミュニケーション実習											
12	コミュニケーション実習											
13	コミュニケーション実習											
14	コミュニケーション実習											
15	まとめ発表											
【使用教科書・教材・参考書】 印刷資料、その他												
【準備学習・時間外学習】 レポート作成をするにあたり計画や準備が必要。 発表するための資料作成やまとめの準備が必要。												
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】												
試験の結果を100点満点として成績を評価する。 課題の評価を30点、実技試験を70点として合計100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。												